

被爆80年記念 被爆者 近藤紘子氏 講演会

平和をつくりだす人たち

～心の中に平和を～

2025年 6月18日(水)
13:20～15:00

関西学院大学
西宮上ヶ原キャンパス
B号館 104号教室

入場
無料

事前申込
不要

講師プロフィール



こん どう こう こ
近藤 紘子

1944年11月広島生まれ。

1945年8月6日、生後8ヶ月で爆心地から1.1キロの牧師館で被爆、奇跡的に助かる。父は関西学院神学部卒業、広島流川教会の牧師で、戦後、多くの被爆者の救済にあたり、国内外で平和活動を行った谷本清。父の平和への思いを引き継ぎ、国際養子縁組活動、世界の子供達と共に平和を訴える活動を行う「財団法人チルドレン・アズ・ザ・ピースメーカーズ」などに携わり、現在も国内外で平和を訴え続けている。アメリカン大学(ワシントンDC)卒業。

1945(昭和20)年8月6日に広島に、8月9日に長崎に原子爆弾が投下され、同年末までに広島で約14万人、長崎で約7万4千人の命が奪われました。生き残った人々も、被爆による後遺症や差別に苦しんできました。今日でも、世界ではいまだ戦争が行われ、核兵器使用の危惧が高まっています。関西学院では、被爆80年を覚えて、講演会を企画しました。被爆者で平和活動家の近藤紘子氏のメッセージをとおして、平和を考えます。

この講演会は英語で行います。
日本語への通訳はありません。

関連イベント

被爆80年記念 ヒロシマ・ナガサキ 原爆写真展

- 関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス
大学図書館エントランスホール ▶ 2025年6月11日(水)
～6月20日(金)
- 関西学院大学神戸三田キャンパス
アカデミックコモンズ・
インフォメーションホール ▶ 2025年6月23日(月)
～7月2日(水)